

和歌山縣報

第二十八號

大正元年十一月十五日

○告示

○和歌山縣告示第百二十八號

本月十二日有田郡左記ノ土地ヲ以テ區域トスル有田川水害豫防組合ヲ設置ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

御靈村大字庄、大字徳田

生石村大字系野、大字丹生(有田川北部ニ係ルモノヲ除ク)

田殿村大字田口、大字大谷、大字井ノ口、大字尾中、大字角、大字長田

大字上中島、大字出(有田川北部ニ係ルモノヲ除ク)

藤並村大字小島

糸我村一圓

宮原村大字瀧川原、大字瀧、大字蓮、大字東、大字南、大字須谷

保田村一圓

笑島町一圓

○和歌山縣告示第百二十九號

耕地整理施行ノ爲東牟婁郡下里村大字粉白中左ノ通字區域ヲ變更シ來二十日ヨリ施行ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

字區域變更調書

現字名	地番	變更字名	現字名	地番	變更字名
明戸作	四六五ノ二	汐入	小田ノ元	三三一ノ一	
橋ノ本	二二三ノ一		全	三〇四ノ二	
全	自二三四		東谷	自二六一	
全	至二四〇		全	至二七〇	
全	二四一ノ二		全	二七〇ノ一	
全	二四三ノ二		全	二七七	
小田ノ元	三〇六ノ二	明戸作	全	二七七	橋ノ本
全	自三〇七		全	自二七二	
全	至三一〇		全	至二七三	
東谷	三三二ノ一		全	自二七三	
全	三〇〇ノ二		全	至三〇〇	
橋ノ本	續二〇〇		全	三〇〇ノ一	
全	二四一ノ三				
全	二四二ノ二	小田ノ元			
全	二四七ノ二				

○和歌山縣告示第百三十號

左記ノ者小學校教員無試驗檢定ニ依リ各頭書ノ教員免許狀ヲ授與セリ
大正元年十一月十五日

記

福島縣平民

羽曾郡キヨチ

明治二十二年七月生

靜岡縣平民

河合く

明治二十二年一月生

和歌山縣平民

貴志カヲル

明治二十三年一月生

岐阜縣平民

小寺けい

明治十九年一月生

三重縣平民

内海恒夫

明治八年七月生

和歌山縣平民

松下邦一

明治二十四年一月生

尋常小學校正教員

尋常小學校正教員

和歌山縣平民

井谷信一

明治二十三年二月生

小學校專科職正教員

松本楢榮

明治十五年八月生

全

士族

神前光

明治二十四年七月生

小學校專科農正教員

平民

田中清七

明治二十五年十二月生

尋常小學校准教員

田崎富枝

明治二十七年二月生

全

清水美津子

明治二十九年三月生

和歌山縣知事 川村竹治

全	全	全	全	尋常小學校准教員	全	全
全	全	全	全	和歌山縣平民	和歌山縣士族	全
白山久雄 明治二十九年三月生	田中くすゑ 明治二十七年十一月生	柳愛 明治二十三年五月生	玉置淺太郎 明治二十七年二月生	中野音吉 明治十五年二月生	津田かね代 明治二十八年二月生	正樂井幸榮 明治二十八年八月生
全	全	全	全	全	全	全
若尾末 明治二十六年十二月生	和歌山縣士族	龜石チエ 明治二十七年十月生	濱本いこの 明治二十九年九月生	芝田ヲキヨ 明治二十八年一月生	島中よね 明治二十七年十二月生	廣瀬ツルエ 明治二十八年十二月生

○和歌山縣告示第百三十一號

明治四十二年七月本縣告示第二百十八號染織講習會規程ニ依リ左記ノ通染織講習會ヲ開設ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

開會期日

開設場所

講習科目

來十二月四日ヨリ
同月十八日マテ

有田郡石垣村

染色法、實習

○和歌山縣告示第百三十二號

明治四十三年^月一和歌山縣告示第五號畜產講習會規程中左ノ通改正ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

一 第四條ヲ左ノ通改ス

第四條 講習スヘキ科目左ノ如シ

一 畜牛科 二 養鶏科

講習期間ハ畜牛科ニ在リテハ四日以上(講習時間約二十時) 養鶏科ニ在リテハ二日以上(講習時間約十時)トス

○和歌山縣告示第百三十三號

明治四十三年^月一和歌山縣告示第五號畜產講習會規程ニ依リ左記ノ通畜產講習會ヲ開設ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

一 開設期日

來十二月十日ヨリ全月十六日迄

一 開設場所

日高郡湯川村大字富安大溪寺

和歌山縣告示第三百三十四號

日高郡切目村耕地整理組合地區變更ノ件耕地整理法第五十四條ニ依リ大正元年十一月九日認可セ

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

和歌山縣告示第三百三十五號

日高郡切目村耕地整理組合設計書中ニ變更ノ必要ヲ認メ耕地整理法第八十四條ニ依リ大正元年十一月九日之カ變更ヲ命シタリ

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

和歌山縣告示第三百三十六號

左記ノ通定置漁業權存續期間更新ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

免許年 月 日 番 號 漁業ノ種類及名稱

免許存續期間

漁業權者代表者

明治四十年 十月三十一日 七〇五

大正元年十月三十一日ヨリ五箇年

有田郡岩倉村大字川口 西藤次郎

和歌山縣告示第三百三十七號

西牟婁郡鮎川村四百七十八番地

開業產婆

田上きの

右ノ者今般死亡ノ旨ヲ以テ取消願出ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ノ登錄ヲ取消ス

大正元年十一月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

○通牒照會

○通牒

○勅第八二九六號ノ一

大正元年十一月十五日

内務部長 相良 步

郡市長殿
町村役場御中

今般米國政府ニ於テ苗木、植木及其ノ他ノ植物類ノ輸入並果物、植物及野菜類ノ移送ニ關スル取締規則ヲ發布シ本年十月一日ヨリ之ヲ實施スル趣ヲ以テ在紐育總領事代理ヨリ該規則摘譯寫左記ノ通送付越タル旨其筋ヨリ通牒有之候條當業者ニ周知セシメラレ度

苗木及其他ノ植物輸入監督、病疫及蟲害植物ニ對メテ遮斷區域ノ設定及監督權ヲ農務大臣ニ附與シ果實植物及蔬菜移動ノ許可及監督ニ關スル法律

北米合衆國上下兩院カ議會ニ於テ議定シタル規定左ノ如シ

第一條 何人ト雖モ農務大臣ノ指定シタル條件及規則ニ從ヒ農務大臣ヨリ許可証ノ交付ヲ得タル後ニアラサレハ苗木ヲ輸入又ハ輸入セントスルハ違法タルヘク農務大臣ノ規定セル方法及形式ニヨリ苗木カ輸出國ノ主任官吏ノ充分ナル検査ヲ受ケ全ク病疫及蟲害ニ侵サレサルコトヲ信スルニ足ルヘキ検査証明書ヲ添付スルニアラサレハ苗木ヲ合衆國ニ輸入又ハ輸入セントスルモノ亦同シ苗木カ本法ニ定メタル條件及規則ニ遵據シタルトキハ農務大臣ハ其ノ特別ノ輸入ニ對シ

許可証ヲ發スルコトヲ得

農務省ハ辨務大臣ノ定メタル條件及規則ニ從ヒ試驗用若クハ學術上ノ目的ニ使用スル目的ヲ以テ苗木ノ輸入ヲナスコトヲ得

苗木ノ檢査ニ對シ官立ノ設備ナキ國ヨリ輸入スル苗木ハ農務大臣ノ規定シタル條件及規則ニ從ヒ輸入ヲ許可スルコトヲ得

第二條 苗木カ輸入港ニ到着シタルトキハ大藏大臣ハ速ニ農務大臣ニ報告スルノ義務ヲ有ス輸入港ニ於テ該苗木ヲ受取ルモノハ輸入ト同時ニ且ツ該苗木ヲ輸入港ヨリ船積若クハ移動スル以前ニ直ニ農務大臣又ハ苗木ヲ送ラントスル州、地方若クハ地區ニアル農務大臣指定ノ主任官吏ニ對シ荷受人ノ氏名住所及發送セントスル苗木ノ性質數量並ニ其ノ生産國名地名ヲ報告スヘシ何人ト雖モ輸入苗木カ合衆國ノ州、地方若クハ地區ノ主任官吏ノ檢査ヲ經タル後ニアラサレハ農務大臣又ハ苗木ヲ送ラントスル州、地方若クハ地區ノ主任官吏若クハ農務大臣ノ指定スル如ク其ノ双方ニ對シ荷受人ノ氏名、住所及發送セントスル苗木ノ性質、數量並ニ其ノ生産國名及地名ヲ報告スルコトヲクシテ苗木ヲ合衆國ノ州、地方若クハ地區ヨリ他ノ州、地方若クハ地區ニ發送又ハ發送セントスルコトヲ得ス

第三條 何人ト雖モ其ノ苗木ヲ箱詰、被包、籃入、俵入又ハ結束トナシ明白且正確ニ内容ノ一般性質、數量及苗木ノ生産國名及地名並ニ發送人所有者又ハ運送人ノ氏名、住所及荷受人ノ氏名住所ヲ表記スルニアラサレハ北米合衆國ニ輸入シ又ハ輸入ヲ企ツルコトヲ得ス

第四條 何人ト雖モ輸入苗木ヲ箱詰、被包、籃入、俵入又ハ結束トシテ明白ニ内容ノ一般性質、數量及荷受人ノ氏名、住所及ヒ苗木ノ生産國名及地名ヲ表記スルコトヲキハ北米合衆國ノ一州、

一 地方若クハ一地區ノ主任官吏ノ檢査ヲ經タル後ニアラサレハ北米合衆國ノ一州、一地方若クハ一地區ヨリ他ノ州、地方若クハ地區ニ發送スルコトヲ得ス

第五條 農務大臣ハ本法第六條ニ定メタル「苗木」ノ語ニ含マレタル植物、果實、塊根、球根、種子若クハ其ノ他ノ植物生産物ノ輸入ヲ制限セザルニ於テハ合衆國又ハ其ノ地方若クハ地區ニ有害ナル病疫又ハ蟲害ヲ入ル、ノ虞アリト決定シタルトキハ輸入ヲ制限スヘキ植物及植物生産物ノ種類及其ノ生産國及生産地ヲ枚舉シタル決定書ヲ公布スヘシ其後ニ於テ該公布ヲ撤回スルマテハ該植物及植物生産物ヲ合衆國又ハ其ノ地方若クハ地區ニ輸入又ハ輸入セントスルモノハ本法前條項ノ規定ニ從フヘシ

農務大臣ハ本法第六條ニ定メタル「苗木」ノ語ニ含マレタル植物、果實、塊根、球根、種子、若クハ其他ノ植物生産物ノ輸入ヲ制限セザルニ於テハ合衆國又ハ其ノ地方若クハ地區ニ有害ナル病疫又ハ蟲害ヲ入ル、ノ虞アリト決定スル前ニ其ノ規定シタル規則ニ從ヒ相當ノ豫告ヲナシタル後公ノ意見ヲ聽取スヘシ此ノ場合ニ於テハ利害關係者ハ自身出頭ノ上又ハ其ノ代理人ヲ出頭セシメテ意見ヲ陳述スヘシ

第六條 本法ニ於テ「苗木」ト云フハ凡テ園藝師ノ苗木、木、灌木、蔓、挿木、接穗、接木用若枝、芽、果核、他果實ノ種子及裝飾用ノ木及灌木及繁殖用ノ植物及植物生産物ヲ含ム、但シ野菜、花卉ノ種子、床植ノ植物及其ノ他ノ宿根植物、球根、塊根ヲ除ク

第七條 從來合衆國ニ絶無ナル又ハ廣ク其ノ流行ヲ見サル草木又ハ果實ノ病疫若クハ蟲害カ國中ニ侵入スルヲ防止スル爲メニ農務大臣ハ苗木、植物果實、蔬菜、塊根、球根、種子、若クハ其ノ他ノ植物生産物カ病疫又ハ蟲害アル國及地方ヨリ合衆國ヘノ輸入ヲ禁止スルヲ必要ナリト決定シタ

ルトキハ輸入國名地名及苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子若クハ其ノ他ノ植物、生産物類ヲ列記シテ其ノ決定書ヲ公布スヘシ

農務大臣ノ決定書ノ公布後其ノ公布ヲ撤回スルマテハ之ヲ何用ニ供スルテ問ハス決定書記載ノ國及地方ヨリ決定書列舉ノ苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子若クハ其ノ他ノ植物生産物類ハ之ヲ輸入スルコトヲ禁止ス

又何人ト雖モ農務大臣ノ該公布ノ撤回アルマテハ該苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子若クハ其他ノ植物生産物類ニ輸出國ノ檢査証明書ヲ添付スルト雖モ決定書列舉ノ苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子若クハ其ノ他ノ植物生産物類ハ之ヲ何用ニ供スルヲ問ハス決定書記載ノ國及地方ヨリ之ヲ輸入シ又ハ輸入ヲ企ツルコトヲ得ス

農務大臣ハ本條記載ノ貨物ノ合衆國ヘノ輸入ヲ禁止スルノ必要アリトシ之カ決定書ヲ公布スル前ニ其ノ規定シタル規則ニ從ヒ相當ノ豫告ヲ爲シタル後公ノ意見ヲ聽取スヘシ此ノ場合ニ於テハ利害關係者ハ自身出頭ノ上又ハ其ノ代理人ヲ出頭セシメテ意見ヲ陳述スヘシ

本條ノ遮斷ニ關スル規定ハ カワト、バイン、アリスチネ、スト、ボ、チ、ト、イ、ア、ト 松ノ赤澁病、馬鈴薯癌腫病及メヤタレニアソ、フルート、フライニ關シテモ本法施行ノ際其ノ効力ヲ生ス

第八條 農務大臣ハ從來合衆國ニ絶無ナル又ハ廣ク其ノ流行ヲ見サル危險ナル植物病疫又ハ虫害カ合衆國ノ一州、一地方、又ハ一地區ニ存在スル事實アリト決定シタルトキハ其ノ州、地方又ハ地區ヲ遮斷スルコトヲ得ヘク又遮斷スルヲ要ス、又農務大臣ハ遮斷區域内及其ノ區域ヲ通過シテ營業スル一般運送人ニ對シ遮斷區域ノ設定ヲ通告スヘク且ツ遮斷ノ設定ニ關シテハ其ノ選定セル遮斷區域内ノ新聞紙ニ該公告ヲ掲載スルユトヲ要ス

何人ト雖モ苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子又ハ其他ノ植物生産物類ニシテ遮斷公告ニ記載セラレタルモノハ後ニ記定シタルモノヲ除キ遮斷セル州、地方又ハ地區又ハ其ノ場所ヨリ他ノ州、地方、地區又ハ其ノ他ノ場所内ニ又ハ之ヲ通過シテ之ヲ運送人ニ發送シ又ハ發送セント企ツルコトヲ得ス、且ツ運送人ハ之ヲ運送シ又ハ運送セント企ツルコトヲ得ス、苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子、其他ノ植物生産物類ニシテ遮斷公告ニ記載セラレタルモノハ之ヲ何用ニ供スルヲ問ハス農務大臣ノ指定シタル以外ノ方法形式又ハ條件ニヨリ遮斷セル州、地方又ハ地區又ハ其ノ場所ヨリ他ノ州又ハ地方内ニ又ハ之ヲ通過シテ移動シ、移動セントスルハ違法トス

農務大臣ハ苗木類又ハ植物、果實、蔬菜、塊根、球根、種子其他ノ植物生産物類ニシテ遮斷公告ニ記載セラレタルモノハ之ヲ何用ニ供スルヲ問ハス合衆國ノ遮斷セル州、地方、地區又ハ其ノ場所ヨリ他ノ州又ハ他ノ地方内ニ又ハ之ヲ通過シシテ運送スルコトニ關シ之等ノ検査、消毒、証明書及發送運搬ノ方法、形式ヲ許可監督スル規則ヲ制定公布スルノ義務ヲ有ス農務大臣ハ遮斷設定ノ公布ニ際シ本條前項ノ規則ヲ公布スヘシ

農務大臣ハ本條ニヨリ一州、一地方、又ハ一地區ヲ遮斷スルノ決定書ヲ公布スル前ニ其ノ定メタル規則ニ從ヒ相當ノ豫告ヲナシタル後公ノ意見ヲ聴取スヘシ此ノ場合ニ於テハ利害關係者ハ自身出頭ノ上又ハ其ノ代理人ヲ出頭セシメテ意見ヲ陳述スヘシ

第九條 農務大臣ハ本法施行ノ爲メニ必要ナル規則ヲ制定公布スヘシ

第十條 本法ノ規定ヲ犯シ本法又ハ農務大臣ノ規則ニ規定セル証明書ヲ偽造、變造、贋造、毀損又ハ破損シタルモノハ輕罪犯トシテ認メラレ該犯罪ニ對スル裁判判決ニ依リ五百弗ヲ超ヘタル罰

金又ハ一年ヲ超ヘサル禁錮ニ處セラルヘシ

運送人ハ其ノ運送ヲ禁シタル苗木又ハ他ノ植物又ハ植物生産物ヲ合衆國ノ一州、一地方又ハ一地區ヨリ他ノ州、地方又ハ他國内ニ又ハ之ヲ通過シテ運送シ又ハ運送スル目的ヲ以テ受取リタルトキ其善意ナリシコトヲスルニ於テハ本法ノ前條項ノ規定ニ違反シタルモノト認メラル、コトナシ、合衆國ノ檢事ハ本法違反ノ行爲ニツキ農務大臣又ハ其他ノ方法ニヨリ注意ヲ與ヘラレタルトキハ忠實ニ之ヲ告發スルノ義務アルモノトス

第十一條 本法ニ云フ「人」トハ各場合ニ從ヒ單數複數共ニ之ヲ含ムモノト解釋スヘク團體會社、會又ハ協會ヲ含ムモノトス本法解釋施行ノ際團體、會社、會又ハ協會ノ爲ニ其ノ行爲ヲナシ又ハ之等ニ使用セラル、役員、代理人其他ノ人ノ行爲、怠慢又ハ過失カ其ノ權限又ハ事務ノ範圍内ナルトキハ常ニ團體、會社、會又ハ協會ノ行爲、怠慢又ハ過失並ニ本人ノ行爲、怠慢又ハ過失ト認メラルヘシ

第十二條 本法ノ規定ヲ施行スル目的ヲ以テ農務大臣ハ昆蟲局、植物局及森林課ヲ含ム農務省ノ現在ノ局課ヨリ五名ノ聯合團藝委員會ヲ指定スヘシ、委員ハ各一局課ヨリ二名以内ヲ指定スヘク特別ノ手當ヲ受ケサルモノトス

第十三條 別ニ農務大臣ノ指定スヘキ費目中ニ含まレサル國庫金ノ内本法施行ノ目的ヲ以テ二萬五千弗ルヲ支出スルコトヲ得

第十四條 本法ハ別ニ定メタルモノヲ除クノ外千九百十二年十月一日ヨリ其ノ効力ヲ有ス
本法ハ千九百十二年八月二十日ニ決定シタルモノナリ

○ 辭 令

○大正元年十月三十一日

特別保護建造物釋迦堂修理工事監督囑託ヲ解ク

○大正元年十一月九日

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

(各 通)

休職ヲ命ス

○大正元年十一月九日

和歌山縣檢疫委員ヲ命ス

出務日當貳圓ヲ給ス

○大正元年十一月十日

特別保護建造物釋迦堂修理工事主任囑託ヲ解ク

特別保護建造物釋迦堂修理工事事務員囑託ヲ解ク

○大正元年十月十一日

特別保護建造物釋迦堂修理工事殘務整理ヲ囑託ス

但手當金參拾圓ヲ給ス

○大正元年十一月十三日

任和歌山縣那賀郡書記

給月俸拾六圓

塚本慶尙

技手

永井定雄

土木技手

永井定雄

土木技手

關谷熊太郎

大江有三

吉森敏重

佐藤竹治

吉森敏重

岩本佐中

給月俸六圓

和歌山縣林業技手ニ任ス

月俸拾參圓ヲ給ス

内務部勸業課勤務ヲ命ス

那賀郡技手

金谷仲次

津村猶太郎

○町村吏員ノ異動

○大正元年十一月十一日認可

伊都郡花園村長

浦津貞信

東牟婁郡色川村長

久保嘉七

○大正元年十一月十三日認可

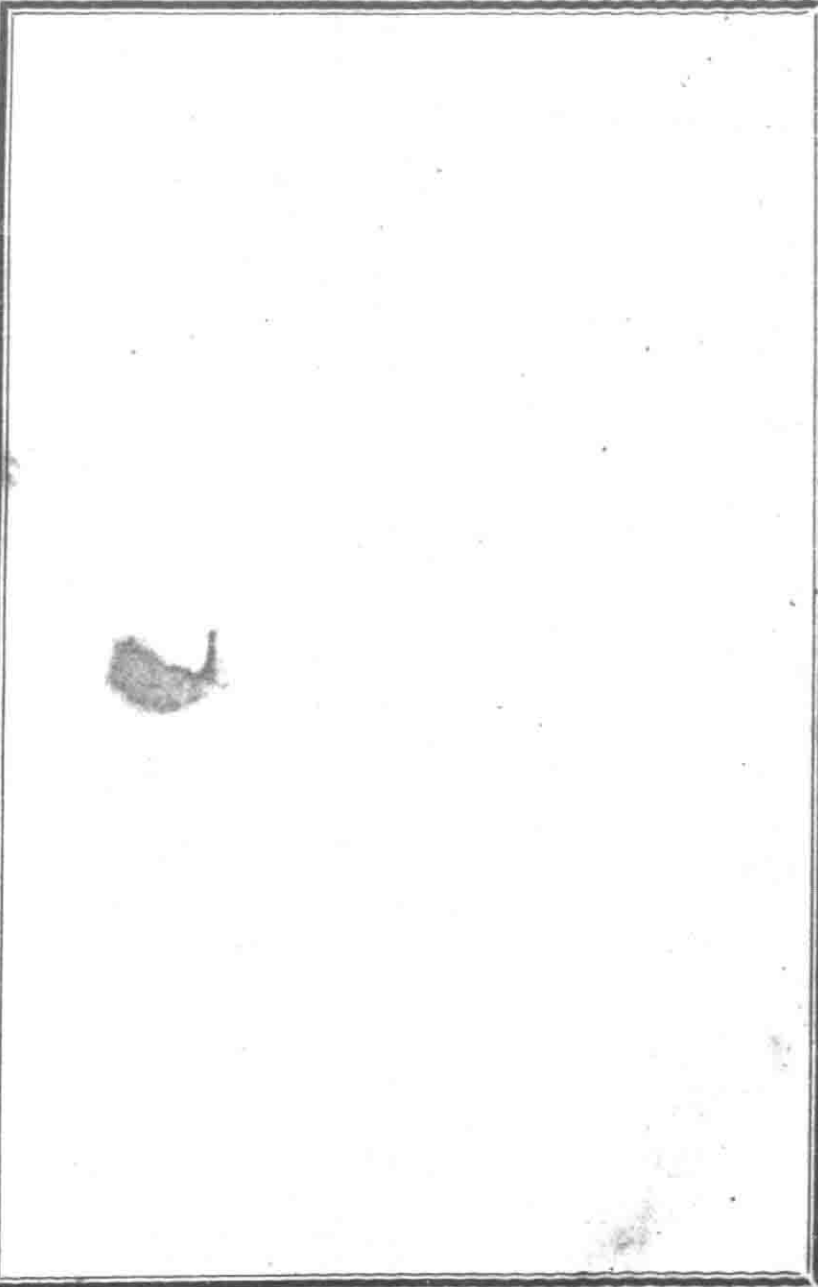
西牟婁郡稻成村有給村長

中根松右衛門

○觀象

大正元年自十一月七日至十一月十二日氣象(和歌山測候所觀測)

種目	十一月七日	十一月八日	十一月九日	十一月十日	十一月十一日	十一月十二日
平均氣壓	七六〇耗七 七六八耗五	七六四耗七 七六八耗〇	七六四耗二 七六五耗九	七六一耗七 七六四耗五	七六七耗七 七六七耗〇	七六四耗一 七六七耗〇
平均氣溫	一二度八 一二度五	一二度五 一二度三	一〇度九 一〇度一	一二度六 一二度四	一二度三 一二度八	一〇度六 一〇度六
最高氣溫	一二度五 一二度五	一二度七 一二度三	一四度八 一四度四	一七度七 一七度四	一八度三 一八度九	二二度〇 二二度五
最低氣溫	八度八 八度三	七度三 七度〇	六度九 七度〇	七度五 六度八	七度九 七度六	一六度五 一六度五
最多風向	西北 西北	北 北	東北 北	西北 北	東北 北	北 西南
平均風力	四米三 四米六	二米八 三米〇	二米九 二米六	二米九 二米九	三米六 三米四	七米一 三米五
天氣	晴 晴	晴 晴	曇 曇	晴 少雨	晴 晴	曇 少雨
降水量	〇耗二	〇耗二	〇耗一	〇耗七	〇耗一	二耗六
記事現象	午後八時四十三分 八秒全九時十三分 五十五秒並全五分 十二分九秒何レモ 微雲	午前六時五十九分 廿四秒及全十一分 四十五分十九秒共 三微雲	夜間微雨	午後時々降雨 早朝微雨	曉間月環子映ズ	晝間南寄ノ強風吹 午正午ヨリ午後二 時迄降雨ス



大正元年十一月十四日印刷

大正元年十一月十五日發行

每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十九日三十一日三十日發行

和歌山縣知事の房

印 刷 所
 和歌山市北休買町六番地 宗 七
 和歌山市北休買町ノ番地
 印刷所 關 通 販 所